

令和7年度一般社団法人 成田市スポーツ協会事業方針

1. 普及事業の推進

- ◇各競技団体の競技人口を拡大するための体験・普及教室の開催事業。(中小学生、高校生、一般成人、高齢者の各年代に対応した技術教室開催も配慮する)
- ◇各地区体育協会や地区体育委員会がさまざまな運動種目の体験・普及を通してスポーツの生活化を図る事業等を支援する。
- ◇成田市「部活動の地域移行」への協力。

2. 強化学業の推進

- ◇東部五市スポーツ大会や千葉県民スポーツ大会に成田市代表選手団を派遣するとともに、東部五市大会では総合優勝連覇、県民スポーツ大会では、総合10位以内の成績獲得の共通目標を掲げて、目標達成のための重点強化競技指定制度を推進する。
- ◇各競技団体では、選手育成・強化学業を通して少年スポーツからの一貫育成体制を確立し、「ふるさと選手」の活用を図った強化活動の中から日本代表選手の輩出を名指す。

3. 各種大会の開催・共催

- ◇主催する成田市文化祭スポーツ大会の実施競技数の増大を図るとともに、市民総合スポーツ大会の充実を図る。
- ◇各加盟団体が主催する年間計画事業に対し、あらかじめ文書提出求めて共催承認事業として支援し、各事業の参加者の増大に努める。

4. 指導者養成事業の推進

- ◇各競技団体が行う審判員講習会や指導者力向上研修会並びに日本スポーツ協会等公認スポーツ指導者の資格取得予算の範囲で支援して推進する。

5. 指導者・優秀選手賞等の表彰

- ◇功労賞、優秀選手・団体賞、県民スポーツ大会賞の表彰を行い、活躍の労と栄誉を讃えるとともに継続することで後進者の励みと目標になることを期するとともに、表彰規程の見直しも検討する。
- ◇千葉県や全国のスポーツ団体表彰に推薦をし、成田市のスポーツ振興に尽力された範となる指導者に報いる。

6. スポーツ協会組織力の基盤強化

- ◇正会員、理事、常任理事による組織の意思決定機構がより社会のニーズに対応できる体制を整備していく。
- ◇ホームページの更新、賛助会員制度の周知、各加盟団体の組織運営能力向上を図るための組織力の整備・強化を支援する。